健康経営に関する各種指標

項　　目	2021年度	2022年度	2023年度
①定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%
②精密検査受診率	91.3%	90.7%	93.8%
③特定保健指導実施率	34.8%	30.8%	61.8%
④喫煙率	20.4%	20.8%	18.5%
⑤適正体重維持者率	66.0%	69.0%	66.0%
⑥運動習慣率	17.1%	18.2%	18.6%
⑦ウォーキングラリー参加者数	456人	567人	786人
⑧健康経営施策満足度（※１）	―	―	67.4%
⑨ヘルスリテラシー（健康クイズ参加者）	306人	267人	336人
⑩ストレスチェック実施率	93.0%	93.4%	94.6%
⑪高ストレス者率	8.2%	8.0%	8.0%
⑫年次有給休暇取得率	73.4%	75.4%	75.0%
⑬月間平均時間外勤務時間数	12時間18分	13時間30分	14時間20分
⑭平均勤続年数	15.8年	16.0年	16.2年
⑮労働災害発生件数（※２）	37件	28件	23件
⑯アブセンティーイズム（※３）	―	2.6%	2.7%
⑰プレゼンティーイズム（※４）	―	92.4%	92.3%
⑱エンゲージメントスコア（※５） （働く環境指数）	―	3.2点	3.3点

◆各種指標に関する補足について

※１：行内アンケート（健康経営の取組みに対し概ね十分であると回答した従業員割合）
※２：運動部の活動中におけるケガを除く
※３：疾病ごとの休職および一定期間以上の欠勤者数を集計
※４：測定ツール：ＷＦｕｎ（ストレスチェック実施時に測定）
　　労働機能障害が全くない状態と比較して、7.7%の従業員において労働機能が低下
※５：良好な状態の目安　3.5点以上
　　エンゲージメントサーベイにおける働く環境に関する項目を抽出（最大5.0）

◆2030年度目標について（ウェルビーイング推進戦略ＫＰＩ）
当行では、健康経営の取組みの高度化を図り、健康投資効果を高めることを目的に、以下の目標指数を定めています。これにより、経年比較での分析を行い、経営課題の一つである「生き生きと働ける職場環境の創出」を目指しています。

項　　目	2030年度(目線)
⑪月間平均時間外勤務時間数	(2025年度)10時間以内
⑭アブセンティーイズム	1.5%以内
⑮プレゼンティーイズム	95%以上
⑱エンゲージメントスコア（働く環境指数）	3.7点以上